

令和3年4月19日朝礼（認証式）

今、学級委員の皆さんの認証を行いました。皆が、あきたけの「た」と「け」、「楽しく元気に」生活することができるようにするにはどうしたらよいか、学級委員の皆さんが中心になって、皆で考えて、よいクラスにしていきたいですね。

よいクラスにするために私が考えていることをお話しします。

先週の1年生を迎える会、なかまはじまり集会は、児童会役員の皆さんを中心に、とてもよい会にできたと聞いています。私も参加できなくて残念でしたが、とても楽しかったという声をたくさん聞きました。

私が嫌いな食べ物という三択クイズも出たということで、あれから「校長先生はりんご飴が嫌いなんですね」とたくさんの子に言われてしまいました。

でも、実は、あの話には続きがあります。

私は、本当は、基本的に嫌いな食べ物がなくて、何でも食べることができます。しかし、小さいころ、お祭りですりご飴を買ってもらって食べたのですが、食べた後に、口の中が真っ赤になったのを見てびっくりして、苦手になってしまったのは事実です。でも、今、りんご飴を絶対食べられないかということそうではない気がします。「意外とおいしいな」と言って、食べてしまうかもしれません。

皆さんも、似たようなことがありますか？はじめ「苦手だ」と思ったことが、よくよく考えてみると、「意外といいかも」と思ったこと、ありませんか。

友達との関係もそうだと思います。友達のいやなことがあって、「いやだ」と思っても、よく考えてみると、意外といいところがあるなと後で発見することがあるのではないかと思います。皆さんにも、新しい学年になったのを機会に、お互いに友達のよいところを探してみてもいいかなと思います。

次に、友達に「ありがとう」「ごめんなさい」が言えることです。親切にしてもらったこと、どんな小さなことでも「ありがとう」の言葉が言えること、とても大切なことだと思います。「ありがとう」の言葉を言われて、嫌な思いをする人は、いませんよね。お互いに、どんな小さなことでも「ありがとう」という言葉をかけることが大切だと思います。

「ごめんなさい」も大切です。誰でも失敗はあります。失敗をしたことがない人いますか？校長先生も今まで、たくさん失敗をして、「ごめんなさい」と言ったこともたくさんあります。迷惑をかけるつもりがないのに、迷惑をかけてしまうこともあります。友達にいやなことを言うつもりはないのに、傷つけてしまうこともあります。自分のせいで相手が嫌な思いをしたと思ったら、すぐに謝ること。これがすぐにできることも、よいクラスへの第一歩になると思います。

皆が「楽しく元気に」生活できるように、これかも考えていきましょう。